

ふれあい 夢通信

ふれあい夢通信編集部
山口県教育庁教育政策課教育企画班
〒753-8501 山口市滝町1-1
TEL:083-933-4530 FAX:083-933-4539
E-mail:a501001@pref.yamaguchi.lg.jp

世界の青少年が学校へやって来る! ～世界スカウトジャンボリー・日本ジャンボリー～



山口市阿知須のきらら浜で開催されるボーイスカウトの祭典、第23回世界スカウトジャンボリー(2015年)と、第16回日本ジャンボリー(2013年)。両大会で実施する「地域プログラム」では、世界各国からやってくる青少年スカウト達が、県内全市町を訪れ、学校や公民館等で、児童生徒や地域住民と交流します。子どもたちにとって、国際理解を深める機会となりますよう、ご理解とご協力をお願いします。



第23回世界スカウトジャンボリー	名称	第16回日本ジャンボリー 第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー
世界スカウト機構	主催	公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
平成27年(2015年)7月28日～8月8日(12日間)	日程	平成25年(2013年)7月31日～8月8日(9日間)
14歳～17歳のスカウト(大会時) 指導者・スタッフ 計 30,000人 (うち、海外から18,000人)	参加者	小学6年生～高校3年生のスカウト(大会時) 指導者・スタッフ 計 15,500人 (うち、海外から1,500人)

○地域プログラムのイメージ○

日本の「じゃんけん」を紹介して、
ゲームで交流しました。

きらら浜を出発

【歓迎行事】

- ・アトラクション
- ・地域の方々との交流
(婦人会、青年団、PTA、青少年活動団体など)

【見学体験】

- ・名勝、史跡見学
- ・工場、企業見学
- ・体験活動
(ものづくり、自然体験、スポーツ体験など)

【学校訪問】

- ・地域の小学校、中学校、高等学校、総合支援学校で児童生徒と文化紹介やゲームで交流

きらら浜に帰着



小学校での交流の様子
(平成23年度モデル事業より)

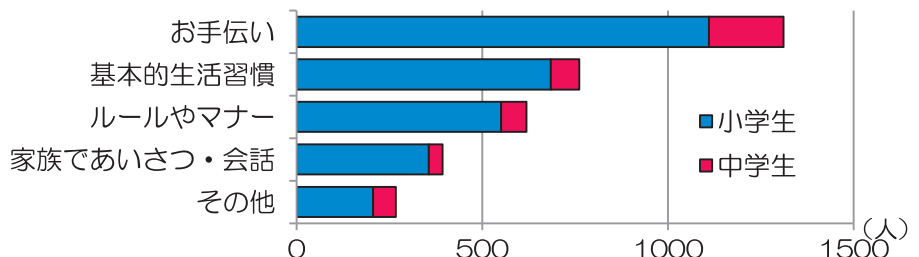
『わが家のやくそく』ご応募ありがとうございました

「わが家のやくそく大募集!」、今年もたくさんの応募がありました。
(「家庭の元気応援キャンペーン」の一環として実施しています。)



応募総数 3,092人
小学生 2,676人
中学生 416人

どんな『わが家のやくそく』に取り組みましたか?



「お手伝い」に関するやくそくが全体の約4割! その内訳は……

◇◇わが家のやくそく実践例～子どもの感想より～◇◇

☆やくそく:ごはんのときテレビをけす

「ごはんのときテレビをけすと、おとうさんとおかあさんとたくさんおはなしができるようになりました。」(萩市小学校1年生)

- ① 324人 食事の準備、片づけ
- ② 229人 お風呂のそうじ
- ③ 154人 洗濯物を干す、たたむ

◎ 冬休みも、ぜひ家族で『わが家のやくそく』に取り組みましょう!

子どもたちの学力向上をめざして

～平成24年度全国学力・学習状況調査の結果から～

4月17日、小学校6年生、中学校3年生を対象に、国語、算数・数学、理科の教科に関する調査と生活習慣や学習習慣等に関する調査が実施されました。

教科の調査から

(データは公立小・中学校)

【小学校】	問題数	平均正答数(問)	
		山口県	全国
国語A	17	14.0	13.9
国語B	11	6.2	6.1
算数A	19	14.0	13.9
算数B	13	7.5	7.7
理科	24	14.7	14.6
合計	84	56.4	56.2

【中学校】	問題数	平均正答数(問)	
		山口県	全国
国語A	32	24.1	24.0
国語B	9	5.8	5.7
数学A	36	22.9	22.4
数学B	15	7.6	7.4
理科	26	13.7	13.3
合計	118	74.1	72.8

山口県の子どもたちの平均正答数は全国平均を上回っています。

- 今回新たに実施された理科についても、小・中学校ともに全国平均を上回っています。
- 中学校では、平成21年度の小学校6年生時点での調査結果と比較し、大きく伸びています。

問題A 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活に欠かせない知識・技能が身に付いているかどうかをみる問題です。

問題B 実生活の場面で知識や技能を活用したり、課題を解決したりすることができるかどうかをみる問題です。

※なお、理科については「知識」に関する問題と「活用」に関する問題が一体的に出題されています。

全国の調査結果や問題、山口県の結果は、山口県教育庁義務教育課のホームページから見るができます。

山口県教育庁義務教育課 [検索](#)

生活習慣や学習習慣の調査から

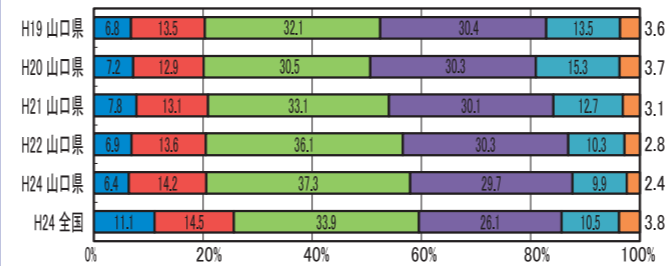
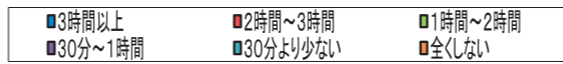
これまで重点的に取り組んできたことで、家庭学習の状況は年々改善されてきています。

学校と家庭・地域の連携により

家庭での学習時間

平日に授業時間以外で、1時間以上学習する子どもの割合は、年々増加してきてはいるものの、全国に比べると、まだ低い傾向がみられます。中学校でも同じような状況がみられます。

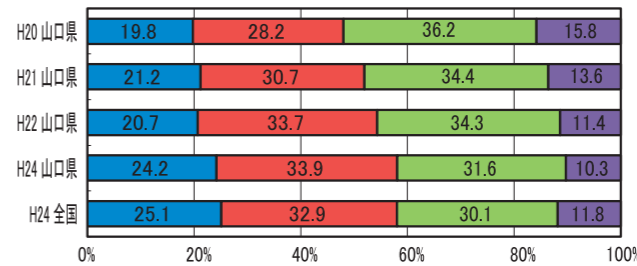
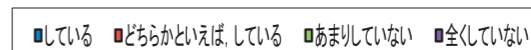
Q【小学校】学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。



家庭での学習の様子

自分で計画を立てて家庭学習に取り組む子どもの割合は、年々増加してきており、小学校では全国をやや上回ったものの、中学校では全国に比べて低い傾向がみられます。

Q【小学校】家で自分で計画を立てて勉強していますか。



山口県の子どもたちは

普段、7時以前に起床します

学校のきまりを守ります

近所の人に挨拶をします

人の役に立つ人間になりたいと思っています

こうしたことは、全国と比べて、ずっと望ましい状況が続いています。

これからもずっと続くようにしましょう。

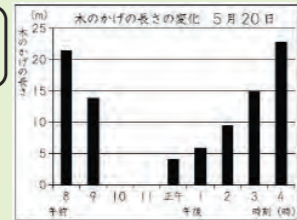
小学校理科の問題

今回新たに理科が実施されました。

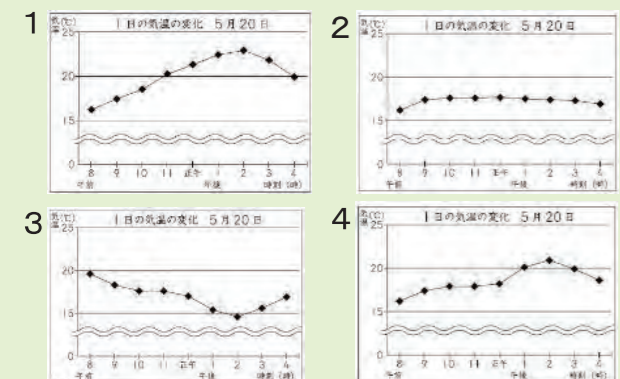
観察・実験の結果を整理し考察することに課題

調査結果から、観察・実験の結果などを整理・分析した上で、解釈・考察し、説明することに課題が見られました。今回の問題の中から、その特徴的な小学校の問題を紹介します。

右にある「木のかげの長さの変化」を表したグラフをもとにその日の気温の変化を考える問題です。



4(5) 三郎さんは、同じ日に気温をはかりました。この日のかげのようすから1日の天気を見ると、気温の変化を表したグラフはどれですか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだだけを書きましょう。



午前10時から正午前まではくもっていたので気温はあまり変わりませんが、それ以外の時間は晴れていたから、グラフは「4」です。

	正答率
山口県	16.6%
全国	16.9%

学校の授業では、実物に触れることで得られる「感動」や実験から新しいことが分かったときの「感動」を味わえるように、観察・実験の充実を図るとともに、観察・実験の結果から、いくつかの事象を関連付けて考察したり説明したりする場面を多く設けます。

さらなる学力向上をめざして

- ☆ 基礎的・基本的な内容の一層の定着を図ります。
- ☆ 活用する力(思考力・判断力・表現力等)を育成します。
- ☆ 望ましい学習習慣の確立に努めます。

学校と家庭が一体となって取り組みましょう

学校では

- 学習状況に応じて、繰り返し学習や補充学習、発展的な学習を行います。
- 児童生徒の興味・関心を高めるような授業を行います。
- やまぐち学習支援プログラムの教材・評価問題・基本問題を積極的に活用します。

家庭では

- 規則正しい生活をしましょう。
- ゲームや携帯電話の利用等に関するルールをつくりましょう。
- 計画を立てて、決めた時間・場所で勉強しましょう。

やまぐち学習支援プログラムは家庭でも取り出して使えます。

小学校1年から中学校3年までの国語、社会、算数・数学、理科、英語の基本問題を掲載しています。家庭でダウンロードし、自分の課題に合わせた自主学习などにお使いください。「親子でチャレンジ学習プリント」も掲載しています。

小学校3年理科

1 じしゃくは磁気を付けて、磁気をじしゃくからそっと引きはなしました。
① 下についているのは磁石ですか。
② じしゃくから引きはなした鉄くぎは、磁石を引きつけますか。
③ 〇の中に言葉を書きましょう。
じしゃくに付けた鉄くぎは、
〇の中に言葉を書きましょう。

2 方位じしゃくを使って方位をしらべました。つぎの文の〇にあてはまる言葉を入れましょう。
方位じしゃくの色のついたはりの先はNきよく、色のついていない方はSきよくになっています。Nきよくは〇、Sきよくは〇を向きます。

ほうじしゃくも、自由に動けるようにすると同じ

「毎日の宿題の自主学习で使えるので助かっています。」という声も届いています。みなさんもやってみませんか？

やまぐち総合教育支援サイトの子どものページや山口県PTA連合会のホームページから閲覧することができます

やまぐちっ子学習プリント



朝食で子どもに元気を!

県教委では、「子ども元気創造」の推進に取り組んでいます。これは、「遊び・スポーツ」「食育」「読書」のいずれも積極的に推進し、子どもに知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育もうとするものです。

今回は「食育」に関する情報を紹介します。

学校安全・体育課では、家庭の参考にいただけるよう、ホームページにおいて「家庭で取り組む子どもの元気づくり」のコーナーを開設しています。その中で、1日のスタートとして大切な朝食について、学校栄養士お勧めの「朝食にも使える学校給食レシピ」86点を紹介しています。元気の源となり望ましい生活リズムの形成にも役立つ朝食の新メニューとして御活用ください。

(<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50500/index/>)

「サラダオムレツ」

【材料(1人分)】

- ・たまご(1個)
- ・ポテトサラダ(50g)
- ・アルミケース(直径7cm)
- ・ケチャップ(15cc)

【作り方】

- ①アルミケースにポテトサラダをのせる。
- ②たまごを粗く溶き、サラダの上にかける。
- ③オーブントースターに入れ、たまごが固まるまで焼く。
- ④お好みでケチャップをかけて、いただきます。

【おすすめのポイント】

- ・子どもたちが学校給食用に考えたメニューです。
- ・前日の残りのポテトサラダを利用して、手早く作れます。
- ・サラダにツナやチーズを加えてもいいですね。



ふれあい掲示板

県立青少年教育施設

●十種ヶ峰自然体験プログラム5～魅惑の冬山に入りこもう～

場所：十種ヶ峰青少年自然の家
 開催日：1月19日(土曜日)～20日(日曜日)(1泊2日)
 対象：子どもとその家族 <定員:10家族40名>
 連絡先：TEL(083)958-0033 FAX(083)958-0705

●小学生のための洞くつ探検～秋芳洞まぼろしの地底湖をめざして～

場所：秋吉台青少年自然の家
 開催日：3月9日(土曜日)～10日(日曜日)(1泊2日)
 対象：小学生(4～6年生) <定員:30名>
 連絡先：TEL(08396)2-0581 FAX(08396)2-0582

●とことん木工教室～本格的な木工作品をつくります～

場所：由宇青少年自然の家(ふれあいパーク)
 開催日：1月26日(土曜日)～27日(日曜日)(1泊2日)
 対象：小学生以上の子どもとその家族 <定員:10家族>
 連絡先：TEL(0827)63-1513 FAX(0827)63-1558

●北浦名産かまぼこづくり

場所：油谷青少年自然の家
 開催日：3月9日(土曜日)～10日(日曜日)(1泊2日)
 対象：小学校以上の子どもとその家族 <定員:30名>
 連絡先：TEL(0837)32-1000 FAX(0837)32-0979

※詳細はそれぞれの青少年自然の家のウェブサイトをごらんください。

県立下関中等教育学校 平成25年度入学生を募集します 県立高森みどり中学校

中高一貫教育を行う県立下関中等教育学校と県立高森みどり中学校の生徒を募集します。詳しくは下記へお問い合わせください。

入学定員 県立下関中等教育学校(下関市) 120人(現小6)
 県立高森みどり中学校(岩国市) 40人(現小6)

出願期間 平成25年1月7日(月曜日)～10日(木曜日)

選考検査 <実施期日>平成25年1月19日(土曜日)
 <検査内容>面接、記述式の課題1・2
 <検査会場>志願する学校

県立下関中等教育学校 県立高森みどり中学校 県高校教育課
 電話(083)266-4100 電話(0827)82-3234 電話(083)933-4636

やまぐち総合教育支援センター

●オープンセミナー

「みんなで楽しむ天体観測入門ー木星と冬の星座を観測しようー」

日時：2月27日(水曜日)28日(木曜日)18:30～20:00
 対象：一般(中学生以下は保護者同伴)定員 両日とも30人
 場所：やまぐち総合教育支援センター(県セミナーパーク内)
 申込方法：電話、FAX、E-mail、Webで各開催日の1週間前まで
 ※定員になり次第締め切ります。

申込先：やまぐち総合教育支援センター 教育支援部
 TEL(083)987-1190 FAX(083)987-0209
 mail:gakko@center.ysn21.jp URL:http://www.ysn21.jp/

●教育相談セミナー・相談会

日時：1月19日(土曜日)26日(土曜日)
 (セミナー)10:00～12:00、13:00～16:00
 (個別相談会)セミナー開催時に1時間単位で実施

会場：山陽小野田市民館(山陽小野田市栄町9-25)

対象：幼児児童生徒の保護者、教職員

定員：セミナー 60名 個別相談会 5組

連絡先：やまぐち総合教育支援センター内
 ふれあい教育センター・子ども親のサポートセンター
 TEL 083-987-1242

県立宇部西高等学校

読者プレゼント

七草がゆセットを10名様にプレゼント

宇部西高等学校は平成10年度に県内最初の総合学科を開設、現在15年目を迎えています。設置された7つの系列のうち、園芸科学系列では、園芸活動についての理解を図るため、実習体験などを通して学習活動に取り組んでいます。特徴的な取組の一つとして、『春の七草行事』があります。生徒達が育て、採取した七草をパックに詰めて市場へ出荷し、地域の方々から好評を頂いています。



プレゼントをご希望の方は、住所、氏名、年齢、電話番号、御希望のプレゼント、「ふれあい夢通信」の感想を記入し、第1面の編集部までがき、FAX、電子メールで御応募ください。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

締切:12月25日(火) 必着

教育資金作りを計画的に

広告

かんぽ生命の学資保険



詳しくは最寄りの郵便局、かんぽ生命の支店またはかんぽコールセンター(0120-552950)にお尋ねください。

かんぽ生命ホームページ <http://www.jp-life.japanpost.jp/>

<募集代理店 日本郵便株式会社> <引受保険会社 株式会社かんぽ生命保険> 広Ⅱ 03 201210 246